

「神戸市下水道施設・設備情報システム再構築業務」

提案書記載要領

提案者名：

●評価項目一覧

大項目	中項目	項番	提案書への記載内容	関連資料 名称	関連資料 該当箇所	配点
1 事業 遂行 能力 ／ 基本 方針	実績	1-1	<ul style="list-style-type: none"> ●過去の類似案件の導入実績について、顧客名、納入時期及び提供期間、内容、規模（管理対象施設・設備機器点数、年間工事件数等）を具体的に記載すること。 ●データセンターあるいはパブリッククラウド（PaaS）の利用実績について、顧客名、納入時期及び提供期間、内容を具体的に記載すること。 <p>上記2項目について、政令指定都市以上、または本業務の利用規模以上の民間企業に限る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リッチクライアントWebアプリケーションの開発経験の有無について記載すること。 <p>また、提案者が上記の実績を有することにより、本事業を遂行するにあたってどのような特徴を有しているか、当該特徴が本市にもたらす効果（他社との比較優位性）について具体的に記載すること。</p>	-	-	224
	資格・第三者認証	1-2	<ul style="list-style-type: none"> ●本業務を遂行するにあたって、提案者が有している有用な資格について、具体的に記載すること。 <p>ーセキュリティ対策について、信頼性の高い事業者であると判断できる資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ISO27001/ISMS, プライバシーマーク認証 など <p>ー品質や組織管理等の施策に積極的に取り組んでいると判断できる資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ISO9001 など 	-	-	
	地域経済の活性化	1-3	<ul style="list-style-type: none"> ●市内に本店、支店を有している場合は、その旨を記載すること。 	-	-	
2 機能 要件	ストックマネジメント管理機能	2-1	<ul style="list-style-type: none"> ●「仕様書別紙1：機能要件一覧」⑦ストックマネジメント管理機能について、その実現方法等を具体的に記載すること。 	仕様書 仕様書別紙	3.1.システム機能要件	210
	追加機能	2-2	<ul style="list-style-type: none"> ●「仕様書別紙1：機能要件一覧」に記載の機能要件に記載のない項目についても、追加機能として提案することも可能で、本市が有益であると認めた機能について加点する。 <p>提案する項目数に上限は設けないものとし、提案内容が優れている上位10項目のみを評価対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●記載した機能は、評価対象・対象外に係らず、受託候補事業者となった場合には、委託料の範囲内で実現するものとするが、本市が必要ないと認めた際には、その限りではない。 	仕様書	3.1.システム機能要件	
3 非 機能 要件	可用性 運用・保守性	3-1	<ul style="list-style-type: none"> ●目標の稼働率を確保するための方策について具体的に記載すること。 ●円滑にリストアを実施可能なバックアップ管理の方策について具体的に記載すること。 ●監視方法について具体的に記載すること。 	仕様書	4.2.可用性 4.3.運用・保守性	48
	性能・拡張性	3-2	<ul style="list-style-type: none"> ●オンライン応答時間を達成するための機能について具体的に記載すること。 ●想定するチューニング手法、キャパシティ・プランニングについて具体的に記載すること。 	仕様書	4.4.性能・拡張性	

大項目	中項目	項番	提案書への記載内容	関連資料 名称	関連資料 該当箇所	配点
4 構 築 要 件	スケジュール	4-1	<p>●本事業の全体スケジュールについて、現時点で提示可能なレベルで具体的な作業項目単位でのスケジュールを記載すること。なお、本市にて調整、確認、対応等を行う必要があると考えられる項目については、本市の要する時間についても考慮のうえ記載すること。</p> <p>特に、以下のポイントに留意して記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> －クリティカルパスやマイルストーンなど、進捗管理の上で重要となるポイントや時期 －現行システム事業者のデータ移行作業、仮想化基盤上の仮想サーバの払い出し等、本市にて調達、調整または準備の必要のある作業項目 <p>なお、マイルストーンについては、仕様書にある工程完了報告会のタイミングを念頭に記載すること。</p>	仕様書	2.3.調達計画	156
	プロジェクト管理要件	4-2	<p>●プロジェクト計画の作成（記載項目及び内容等）について具体的に記載すること。</p> <p>●プロジェクト管理（管理項目、作成ドキュメント、管理手法、会議体など）について具体的に記載すること。</p> <p>●プロジェクト体制について具体的に記載すること。</p> <p>特に以下のポイントについて記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> －全体体制図、各メンバーの役割分担 －業務責任者が過去に類似プロジェクトを適切に管理した実績 －各メンバーが情報処理技術者等の資格を有している場合は、その名称 －各メンバーが下水道事業の維持管理に関する資格を有している場合は、その名称 総合技術監理部門技術士（下水道）、上下水道部門技術士（下水道）、RCCM(下水道) など －各メンバーが類似業務に従事した実績を有している場合は、その実績 －繁忙期や開発スケジュール遅延時の対応・体制 －各メンバーが、全期間を通して全体の業務時間のうち、本業務に配分する割合、他プロジェクトとの兼務の有無及びその状況 <p>●DevOpsに関する取り組み・活用状況について記載すること。</p>	仕様書	5.1.プロジェクト管理要件	
	開発要件	4-3	<p>●開発要件（方針、手法など）について具体的に記載すること。</p> <p>●提案するシステムについて、サーバ仮想化基盤上で環境を構築する際に必要となるリソースを試算し、各仮想サーバのCPU数、メモリ数、ディスク容量、利用用途を記載すること。あわせて、「サーバ仮想化基盤 利用ガイドライン（概要版）」内、「9.費用の考え方について」に記載のリソース単価に基づいた想定年間利用料を算出し、記載すること。</p>	仕様書 サーバ仮想化基盤利用ガイドライン（概要版）	5.2.開発要件 9.費用の考え方について	
	システム移行要件	4-4	<p>●システム移行について、移行方針、本市（または現行システム事業者）との役割分担について具体的に記載すること。</p> <p>●平成22年度に運用を開始して以来、10年以上に渡って機能の追加・更新を行いながら使用してきたシステムからの移行であることを鑑み、システム移行において想定するリスク及びその対応方法について記載すること。</p> <p>●データ移行時のデータクリーニング作業において、どこまでの作業を見込んでいるかその理由とともに具体的に記載すること。</p>	仕様書	5.4.移行要件	
	研修要件	4-5	<p>●研修について具体的に記載すること。</p>	仕様書	5.5.研修要件	

大項目	中項目	項番	提案書への記載内容	関連資料 名称	関連資料 該当箇所	配点
5 運用 保守 要件	運用保守体制	5-1	●運用保守体制について具体的に記載すること。 － 提案者側の体制、及び要員の役割・実績を記載すること。（業務の一部を再委託する場合、再委託先の企業名（団体名）、再委託する業務範囲、業務を再委託することが必要不可欠である理由を具体的に記載すること。）	仕様書	6.運用保守要件	108
	問合せ対応	5-2	●問合せ対応について具体的に記載すること。	仕様書	6.運用保守要件	
	セキュリティ管理	5-3	●セキュリティ管理について具体的に記載すること。	仕様書	6.運用保守要件	
	ソフトウェア改修	5-4	●ソフトウェア改修について具体的に記載すること。	仕様書	6.運用保守要件	
	利用者管理等	5-5	●利用者管理,年度切替・組織変更対応について具体的に記載すること。	仕様書	6.運用保守要件	
6 運用 保守 の 経 済 性	運用保守の経済性	6-1	●調達仕様書に記載の運用保守に関わる要件及び提案書記載要領「6 運用保守要件」に対する提案者の提案内容を実現し、かつ、調達仕様書に記載の運用保守に係る契約を締結することを前提とした、システムの10か年の運用保守費用の合計及び各年度ごとの内訳を記載すること。	仕様書	6.運用保守要件 2.1.1.システム構築に係る調達範囲 2.3.調達計画	556
7 シ ス テ ム バ ー ジ ョ ン ア ッ プ 要 件	システムバージョンアップ要件	7-1	●システムバージョンアップの標準対象、対象外部分等について具体的に記載すること。 ●システム稼働後10年間のサーバOS、クライアントOS等のサポート切れに伴う対応について、バージョンアップ計画、作業内容、概算費用を記載すること。 ●テレワーク、BYOD等の更なる普及による将来的な業務環境（OS、ブラウザ等）の多様化を踏まえたシステム動作環境への対応について記載すること。	仕様書	2.2.システム構築方針	30
8 の 他 そ	引き継ぎ	8-1	●業務の引き継ぎについて具体的に記載すること。	仕様書	7.1.業務の引き継ぎに関する事項	18
9 追 加 提 案 等	追加提案（自由提案）	9-1	●本事業で想定する業務以外の仕様書に記載のない項目についても、追加提案事項として提案することも可能で、本市が有益であると認めた機能について加点する。提案する項目数に上限は設けないものとし、提案内容が優れている上位3項目のみを評価対象とする。	-	-	50
		9-2	●自由提案に記載した項目は、評価対象・対象外に係らず、受託候補事業者となった場合には、委託料の範囲内で実現するものとするが、本市が必要ないと認めた際には、その限りではない。	-	-	50
		9-3	●提案は、本業務が「神戸市下水道施設・設備情報システム再構築」を行なう業務であることを踏まえ、構築のみならず、運用・保守まで含めた業務量、経費及び本市職員の業務負担などの観点から検討したものを提示すること。	-	-	50

「神戸市下水道施設・設備情報システム再構築業務」 提案書記載要領

提案者名：

●確認項目一覧

大項目	中項目	項番	提案書への記載内容	関連資料 名称	関連資料 該当箇所
1 カ ／ 事 業 遂 行 能 基 本 方 針	開発方針	1-4	<ul style="list-style-type: none"> ●本調達の背景・目的や本市が抱えている課題，期待する効果等を踏まえて，本調達に対する提案者の開発方針を具体的に記載すること。 特に以下のポイントについて記載すること。 －提案システムの特徴，本市にもたらす効果（他社との比較優位性） 	仕様書	1.本業務の背景と目的
2 機 能 要 件	実現方法	2-3	<ul style="list-style-type: none"> ●「仕様書別紙1：機能要件一覧」の各機能要件（⑦ストックマネジメント管理機能を除く）について，その実現方法を，機能要件・機能実現証明書（提案書記載要領別紙）を用いて記載すること。 画面イメージの貼付等，スペースが必要なため提案書本文に記載する場合は，機能要件・機能実現証明書（提案書記載要領別紙）にその記載箇所を示すこと。 	仕様書 仕様書別紙	3.1.システム機能要件
3 非 機 能 要 件	前提条件	3-3	<ul style="list-style-type: none"> ●本市のシステム利用時間・利用者・利用規模等を鑑みたくて，PC統合管理・職員認証基盤システムとの連携，サーバ仮想化基盤の利用及び遠隔監視（リモート保守）を想定した適切なシステム利用環境（端末/ソフトウェア/サーバ/ネットワーク構成）について具体的に記載すること。 対応可能なブラウザについても具体的に記載すること。 	仕様書	4.1.前提条件
	セキュリティ要件	3-4	<ul style="list-style-type: none"> ●セキュリティを確保するための方策について具体的に記載すること。 特に，データ保護，機密性の確保，利用者の認証，暗号化，ウイルス対策，設計といった観点から具体的に記載すること。 ●ログ取得（事業者が想定する監査系機能）について具体的に記載すること。 	仕様書	4.5.セキュリティ要件
4 構 築 要 件	テスト要件	4-6	<ul style="list-style-type: none"> ●テスト方針，本市との役割分担（テスト方法・テストデータ・開発スペース）について具体的に記載すること。 	仕様書	5.3.テスト要件
	開発工程における成果物	4-7	<ul style="list-style-type: none"> ●開発工程における成果物について具体的に記載すること。 	仕様書	5.6.開発工程における成果物
5 運 用 保 守 要 件	運用保守計画	5-6	<ul style="list-style-type: none"> ●運用保守計画書の作成（記載項目及び内容等）について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	運用保守対象	5-7	<ul style="list-style-type: none"> ●運用保守対象について具体的に記載すること。通常の運用保守対象とする作業範囲についても記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	バックアップ・リストア	5-8	<ul style="list-style-type: none"> ●バックアップ・リストアについて具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	システム監視	5-9	<ul style="list-style-type: none"> ●システム監視について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	障害管理	5-10	<ul style="list-style-type: none"> ●障害管理について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	ドキュメント管理	5-11	<ul style="list-style-type: none"> ●ドキュメント管理について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
	ライブラリ管理	5-12	<ul style="list-style-type: none"> ●ライブラリ管理について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件
構成管理・変更管理	5-13	<ul style="list-style-type: none"> ●構成管理・変更管理について具体的に記載すること。 	仕様書	6.運用保守要件	
8 の 他 そ	非常時の対応	8-2	<ul style="list-style-type: none"> ●地震，天災，停電，疫病等により非常事態が発生した場合の対応について具体的に記載すること。 －非常事態発生時に提案者が想定する支援体制，実施する措置等 	仕様書	7.2.非常時の対応